

JABEE-日工教共催「国際的に通用する技術者教育ワークショップシリーズ 第17回」 “大学のデジタル変革 第1回：大学のDXの全体像と教育の質保証”

1. 開催の趣旨：

近年、コロナ感染症対策に見られる学生生活の大幅な制限やこれに伴う遠隔授業の急速な拡大など、大学の置かれた環境は大きく変化しております。

本ワークショップシリーズではこれまでに、有効な教育の質保証システムを構築する際の各構成要素のあるべき姿について、講演とワークショップを通して学んで来ました。教育目標に設定された知識・能力を設定された水準以上で学生に身に付けさせるには、その達成度評価とともに教育内容・手法を含めて質の保証・向上を図るというもので、大学教育のデジタル化の加速にも対応してきました。

日本工学教育協会では上記動向を捉え委員会活動を実施して、結果を書籍「大学のデジタル変革 ―DX による教育の未来―」（編著者：井上雅裕、東京電機大学出版局）としてとりまとめて出版しました。

今回の研修では、書籍内容を題材として大学のデジタル変革を俯瞰し、教育のモデルの変化と今後の動向を理解する3回シリーズの第1回目として、「オンライン教育やマイクロレディンシャルにおける教育の質保証」について学びます。第2回目は、「学習者本位のデジタル技術の本質を理解し、学習や教務におけるデジタル技術の具体的な適用方法」について、第3回目は、「大学のモデルの変革、特にリカレント教育の最新動向を共有後に、ワークショップにより大学でデジタル変革を進める方法」について学ぶ予定としております。3回シリーズとしておりますが、それぞれが独立した内容となっていることから興味のある回に参加することも、シリーズを通して参加することも可能です。

大学教育を取り巻く環境は大きく変化しております。大学のデジタル変革の動向を理解したうえで、学修者本位の観点から大学が創意工夫に基づく教育研究活動を行い、最低限保証すべき質を担保しつつも先導性・先進性のある質保証システムとしていく必要があります。

今回は、3つの立ち位置から、“大学のデジタル変革”をテーマとした講演をハイブリッドにて開催します。本研修では、「教育のデジタル化の動向」「国内外のオンライン教育と質保証」「マイクロレディンシャルの動向」、特に「大学のデジタル化の取組や全体理解に悩みをもつ教員、職員や企業の人材開発部門の方」を対象として、学生に身に付けさせる知識・能力に対する質保証のあり方の極意とその応用を体得していきます。

これまでの講演やワークショップなどを受講していない方にも役立てていただける内容ですので多数のご参加をお待ちしております。なお、大学のデジタル変革シリーズ第2回を2月頃、第3回を5月頃に開催予定です。

2. 開催日時： 2022年12月10日（土）13：00～17：20

3. 会場： ハイブリッド開催（会場およびオンライン）

会場： 芝浦工業大学・豊洲キャンパス 405 教室（〒135-8548 東京都江東区豊洲3丁目7-5）

URL：<https://www.shibaura-it.ac.jp/access/toyosu.html>

4. プログラム： 別紙

5. 主催： 一般社団法人日本技術者教育認定機構(JABEE)、公益社団法人日本工学教育協会、

芝浦工業大学理工学教育共同利用拠点（共催）

6. 後援： 文部科学省、経済産業省

7. 募集人員： 会場 40 名（先着順受付）＋オンライン（100 名）

8. 申込方法： 下記サイトより申込ください。参加受付後に事務局より参加詳細をお送りします。

URL：<https://forms.gle/ktkqbjHHzpuNpTiaA>

9. 申込期限： 2022年11月30日（水）（期限厳守）

10. 参加費： 15,000 円（税込み）（資料は当日配布します。なお、書籍は含みません。）

ただし、下記のいずれかに該当する方は 12,500 円 とします。

・ JABEE 認定継続中のプログラムからの出席者または JABEE 正会員である学協会^(注)の個人正会員

（注）<http://www.jabee.org/outline/member/> の社員名簿にある学協会

・ 日工教の個人正会員または日工教認定の教育士（工学・技術）資格保有者

なお、参加者で教材書籍（定価 3,410 円）を希望の方は、1 冊 2,700 円（税込み）（別途送料 300 円）にて

郵送販売します。上記、参加申し込みサイトよりお申込み下さい。

(郵送先は、出席者宛てのみとさせていただきます。また、複数冊の購入可能です。ただし、大量ご購入の場合は事務局へご連絡をお願いします。)

11. 支払方法： 事前振込のみ (申込期限までに振り込みをお願いします。)

※ 振込明細書を支払証書として使用下さい。書籍希望者 (冊数・送付先明記) は、参加費+書籍代+送料を合算して振り込み下さい。(振込手数料は各自のご負担でお願いします。)

【振込先】 みずほ銀行 芝支店 普通預金口座

口座番号：3667607

口座名義：一般社団法人日本技術者教育認定機構 シヤニホクギジ ユツヤキヨウケンテイコウ

12. 継続教育ポイント対象講座：教育士 (工学・技術) の方には出席1ポイント/h+参加5ポイント (全日出席の場合、合計10ポイント) が付与されます。

※ 教員の教育能力の開発と紐づけ、「大学のデジタル変革」シリーズ3回すべての学習を修了した方に、マイクロレデンシャル (デジタルバッジ形式) を発行予定です。今後、教育士 (工学・技術) 資格認定制度とも連携を図ってまいります。

13. 連絡先：JABEE 事務局

(担当 谷戸 (やと) koho@jabee.org Tel:03-5439-5031)

以上

**JABEE-日工教共催「国際的に通用する技術者教育ワークショップシリーズ 第17回」
“大学のデジタル変革 第1回：大学のDXの全体像と教育の質保証”プログラム**

今回はハイブリッド開催と致しますので、講演と質疑の形で進めさせていただきます。

日程：2022年12月10日(土) ハイブリッド開催

12:45 受付開始

13:00 司会者挨拶

市坪 誠（豊橋技術科学大学 高専連携地方創生機構 教授、学長特別補佐）

13:10 「大学のデジタル変革の全体像、大学教育の将来と実現の課題」

井上雅裕（日工教理事、慶応義塾大学特任教授、芝浦工業大学名誉教授・元副学長）

教育におけるDXとは、データやデジタル技術を生かして、教育の変革を行なうことにある。ここでは3回のシリーズにわたる大学のDXの全体像を俯瞰する。まず、大学教育のDXの背景と目的を示し、DXと教学マネジメント、学習者本位の教育のためのDXのあり方、DXを支える情報システム、大学教育の将来と実現の課題を考える。

参加者による、グループワーク（オンライン）：グループワークのツールの使用説明とアイスブレイクを実施する。

14:00 「オンライン・ハイブリッド・ブレンド型教育と質保証、国内外のオンライン大学」

長原礼宗（東京電機大学理工学部 教授、学長室長）

織田佐由子（芝浦工業大学 SIT 研究所 客員准教授、ロンドン在住）

オンライン授業、ブレンド型学習、ハイブリッド教室の方法とその特徴と質保証のありかたを紹介する。ミネルバ大学による高等教育の再創造とDXを紹介し、オープン大学を基本として構成、英国を含めた国内外のオンライン大学での手厚い人的サポートやICT活用の実例をロンドンからオンラインで紹介する。

参加者による、グループワーク（オンライン）：各大学の事例紹介を実施する。

15:40 「マイクロレディンシャルとデジタルバッジ、MOOCsの最新動向と国際的な大学間連携」

井上雅裕（日工教理事、慶応義塾大学特任教授、芝浦工業大学名誉教授・元副学長）

最後のセッションでは、リカレント教育やアップスキリングのために世界的に注目を集めているマイクロレディンシャルと、大規模公開オンライン講座(MOOCs)の最新の動向を紹介し、国際的な大学連携、産学連携のモデルを示す。

参加者による、グループワーク(オンライン):新しい課題の発見を実施する。

16:40 グループワーク・総括・全体に関する質疑

17:10 主催者挨拶

三田清文（JABEE 専務理事）

17:20 終了

注：※ 開始、終了時間以外の途中の時間は多少前後する可能性があります。

※ 都合により時間が一部変更になることがありますので予めご了承ください。

以上